

## 太極拳と創造力!?

浜松ポリテクカレッジの近藤さんよりバトンを受け取りました谷地と申します。近藤さんとは、折に触れ幾度となく顔を合わせていますが、その度に、彼の明るいキャラクターから元気をいただいています。(いつもありがとう)

さて、何とも妙なタイトルです。一見全く関連のなさそうなこの2つは、実は意外と関連があります。私は太極拳を学んでいますが、始めた理由は次のとおりです。①高校生の頃、生まれて初めて真近に中国武術を見て以来、その動作の美しさが忘れられず、いつの日にか必ず学びたいと心に抱き続けていた。②東洋医学、気のエネルギーに関する個人的な探究心。③地域の方々とのコミュニケーションの幅、人脈を広げたいと考えていた。④将来の高齢化社会を見据えた自分なりの戦略の1つであること……などといったところでしょうか。

太極拳は、心と体の調和と健康には驚くような効果を発揮するようです。いずれは、1人でも多くの方々に教えられる自分になりたいとも考えています。ちなみに、現在の私の老師(先生)は、今年で75歳です。こんなお歳でも多くの方のお役にたっておられる姿は、私にとっても、1つの理想なのです。

そのようなわけで、日々の多忙のなか、重い腰をあげて、日中友好協会の地方支部にお世話になっており、なんとか時間をつくっては、時折通っています。ここでは1人の生徒、もしくは受講生、練習生という立場になるわけですが、そうした立場に時折、身を置くことの大切さも知ることができました。

さて、この太極拳と創造力の繋がりについてですが、おそらくこのことについて追求し出したら、1冊の本になろうかと思うぐらい奥が深いものに思えます。太極拳

もいくつかの流派に分かれますが、その特徴は、その流れるような柔らかい動作にあるといえます。その柔らかさのすべてには意味があり、太極は、宇宙を意味する言葉です。その動作と心の状態は、宇宙と一体となるこ

とを1つの理想としているのです。それは争うためのものではなく、ひとえに、調和を求めるものなのです。ところで、創造ということについて考えてみると、本来的には、創造するという行為は、単なるテクニックや技法の上にあるべきものではないと思えます。そこには、人や宇宙に対して、抱くべき心の状態があり、真の創造力はそこから生まれるべきものである、と思えるのです。なぜなら、人が創造するものは、時に人を傷つけ、自然を破壊することにも、知らず知らず繋がってしまうことがあるからです。

創造力におけるあるべき姿は、人、自然、宇宙の調和の中にこそ発揮されるべきであり、少なからずも、技術者という存在は、そのことを心にとめておいてよいのでは……という気が、最近するようになりました。

ん? なんだか少し、おかたい話になってしまったでしょうか……。

次のリレーは、九州ポリテクカレッジの仲丸さんです。実はそのお人柄の良さに密かに思いを寄せています(笑)。楽しいお話がうかがえると思います。

